令和3年度（令和2年度実績） 総合評価書　＜施設名　多治見市文化工房ギャラリーヴォイス＞

1．指定管理者名	株式会社共栄電炉製作所
2．指定期間	平成28年4月1日　～　令和3年3月31日
3．業務の範囲	(1)文化工房の施設等の利用許可に関すること (2)文化工房の維持管理に関すること (3)利用料金の収受に関すること (4)展示や企画催事に関すること (5)その他の業務

4．採点表

評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況（40点）	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	0	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点				
			②利用人数	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 *※文化工房の配点については、『①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)』5点除外のため、『②利用人数』の得点を2倍する*	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(47.3%)=利用人数(延べ)　47.3%＝10,599人÷22,385人（上記(2)適用）	85%未満　2～0点	延べ人数 10,599人　(H28～R1平均:22,385人) ・ギャラリー　9,658人　(H28～R1平均:20,673人) ・工房貸出数368人　(H28～R1平均:287人) ・上絵付け　114人　(H28～R1平均:331人) ・自主企画利用者数 459人　(H28～R1平均:973人) 新型コロナウイルスの影響で制限がかかったこともあり大幅に減少した。	8点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内）(15点)		0	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施（軽微）:8～7点、仕様書の一部不実施（中程度）:6～3点、それ以下:2～0点				
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		30	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る　2～0点 *※文化工房の配点については、『(2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内）』15点除外のため、『(3)自主事業の企画・運営・実施』の得点を2倍する*	●仕様書では、自主事業企画催事を年4回以上（主要な催事1回、通常催事3回以上）、工房等を活用した各種講座を年5回以上企画としている。 ・企画催事は年間6本実施。ガラスの変毅IV、NEW土で時計をつくったよ！展Part5、作家のうつわでGO!(美濃焼GO協賛企画展)やきものの現在in KAFK　ONLINE-Real,牛田コレクション作品と作家の現在、やきものの現在ishokenの造形を開催した。またコレクション展としてやきものの現在　牛田コレクションを中心に2020年春季も開催した。 ・年間11講座【シルバーアクセサリー講座、フェルト講座(2種)刺繍講座、創作人形講座、NEW土で作ろう！オリジナル時計講座、子ども創造ワークショップ講座、オリジナルお菓子皿を作ろう！干支人形・上絵付け、タイルマグネット講座、パンと器と(パン皿絵付け)を行った。	期待以上　14点	新型コロナウイルスの影響により、自主事業の利用者が減少しているものの、仕様書内容以上に、積極的に事業を展開している。 工房等を活用した講座においては、美濃焼の上絵付を中心に、創作人形、シルバーアクセサリー、ハーダンガー刺繍等を開催。講座は、大人だけに留まらず、子供向けに「NEW土で作ろうオリジナル時計」、「オリジナル土なべをつくろう」を開催、さらに夏休み期間には子ども創造ワークショップを実施。また、新型コロナ対策産業振興支援事業として美濃焼GOを開催したが協賛企画展として「作家のうつわde GO!」展を実施しイベントと連動して高評価を得た。また東京日本橋の三越本店での企画展に参加するなど市内のみならず市外での陶磁器文化・美濃焼の文化を発信する機会を設けた。以上の活動により、美濃焼の文化を醸成及びやきもののすばらしさを発信する中核施設としての活動は高く評価できる。	28点
2	施設管理状況（25点）	(1)施設管理業務の実施状況（10点）	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する （適正（普通）:2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点） ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正（普通）:6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	適正に実施されている	適正(普通)　2点	・掃除機、モップによる清掃を毎日実施。 ・床清掃(ワックス塗布)を年2回実施(6月、12月) ・受付、事務所が常に整頓されている。	10点
			②保守・点検			適正に実施されている	適正(普通)　2点	照明、空調、給排水などの設備を日常的に点検。照明は、照度低下で随時交換。	
			③保安・警備			適正に実施されている	適正(普通)　2点	監視カメラを設置し、作品の監視、来場者の安全を確保。防火管理者有資格者を配置。	
			④小規模修繕			適正に実施されている	適正(普通)　2点	なし	
			⑤危険箇所の把握（施設の瑕疵）			適正に実施されている	適正(普通)　2点	3階テラスや窯場など危険箇所を把握し、安全確保に努めている。	
		(2)その他管理業務の実施状況（15点）	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する （期待以上:3点、適正（普通）:2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点） ②5項目の合計点とする。	適正に実施されている	適正(普通)　2点	文書はキャビネットやレターケースで適切に管理。	10点
			②環境への配慮			適正に実施されている	適正(普通)　2点	社内用の文書には、古封筒や裏紙を使用。空調は夏は28℃に、冬は18℃に設定し、エコ活動に取り組んでいる。 工房貸出のないときは、空調を入れない。	
			③バリアフリー			適正に実施されている	適正(普通)　2点	通路、展示室、工房の出入り口は、車椅子等に十分対応できる広さが保たれており、また段差もない。	
			④備品管理			適正に実施されている	適正(普通)　2点	管理者備品については、市とは別の台帳で管理されている。	
			⑤個人情報保護			適正に実施されている	適正(普通)　2点	パソコンはウイルス対策ソフトにより、ウイルスチェック等の管理を行っている。 個人情報が含まれる書類等については、鍵のかかるキャビネットで保管している。 個人情報を扱うパソコンにおいてはネット環境にはつなげずに管理している。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする（事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点）	事故なし	事故なし・対応に不備なし　0点	–	0点
3	当該施設の経営状況（5点）		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入26,692,772÷支出27,180,170＝98%	100%未満　3点	2%支出が上回っている。(新型コロナウイルス感染症の影響を受けて)	3点
4	より良い施設運営のための取組（30点）	(1)市民・利用者の声の反映（15点）	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正（普通）:7～5点、不備あり:4～1点	要望に合わせた講座を実施 来場者へのアンケートを実施	期待以上　8点	紙によるアンケートにとどまらず、来場者に適宜声をかけ、コミュニケーションの中で来場者のニーズの把握に努めている。 展覧会に見にこられた方に対して次回企画展のDMを送付するなどお客様の関係を大切にされている。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正（普通）:4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・+期待以上　5点	–	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント（アピール）が 期待以上:15～12点、適正（普通）:11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・陶都創造館テナント会に入会し、創造館全体での集客増加につながる活動をおこなっている ・市内5つの展示施設との意見交換会への参加 ・ホームページのリニューアル ・市外への企画展へ出展	期待以上　15点	他機関主催のイベントに同時開催の企画展を設けるなど、地域の活性化等にも貢献。 市内5つの展示施設による意見交換会に積極的に参加している。東濃信用金庫との共同事業として定期的なショーウインドウ美濃焼展示を実施。12月には多治見市陶磁器意匠研究所の現役生の作品の展示を行い地域組織と連携を推進。 企画展関連催事以外でのワークショップを実施。 ものづくりをキーワードにした地域社会への参加として様々な講座を実施 市が行った支援金に頼らずに運営を行った。	15点
5	その他（減点方式）	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする（遅れ・不備内容の程度により△1～△3点） 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	遅れや不備なし	遅れ・不備なし　減点なし	–	0点
		(2)市からの指示等への対応（報告書類の提出以外）等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする（対応等の内容により△1～△3点） 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり減点なし	–	0点
合計				100	【4段階評価】 極めて良好　100～85点 良好　84～65点 努力が必要　64～45点 取消し等を検討　44点以下				合計87点
								全体的な評価 極めて良好な管理がなされている。	**極めて良好**